

【報道関係各位】

三谷産業株式会社
2018年5月18日**三谷産業、「e-messe kanazawa 2018」に出展し、
豊富な IoT 活用事例を紹介**

三谷産業株式会社（本社：石川県金沢市／代表取締役社長：三谷 忠照、以下 三谷産業）は、社団法人石川県情報システム工業会の主催する「第 33 回いしかわ情報システムフェア e-messe kanazawa 2018」に出展し、オフィスや工場、倉庫などさまざまなシーンにおける IoT 活用事例やソリューションを紹介しています。

本イベントは、来場者数が昨年実績で約 43,000 人に上る日本海側で最大規模の情報システムフェアです。今回は5月17日（木）から19日（土）まで石川県産業展示館1号館にて開催されており、当社出展ブースではIoT活用で重要なセンサーデバイスなどをご覧いただけます。

■ 出展概要

イベント名称： 第 33 回いしかわ情報システムフェア e-messe kanazawa 2018
「人×モノ×テクノロジー ～活きる IoT もっとひろがる ICT～」

会 期： 2018年5月17日（木）～ 19日（土） 10:00～17:00

開 催 場 所： 石川県産業展示館 1 号館

当社展示内容：

IoT の導入支援／実現において、業界トップクラスの実績をもつ株式会社 ACCESS と共同で、IoT センサーのご検討内容に即したさまざまな事例をご紹介します。

- ① Beacon センサー、センサーデバイスや IoT 受信機の展示
- ② キーホルダー型 Beacon を使って自動的に出退勤、業務ログを自動取得できる勤怠管理サービスの実演
- ③ 会場内の人の動きを Beacon により追跡し、屋内位置情報を取得
- ④ 当社オリジナル製品であるポータル型グループウェア、ワークフローシステム「POWER EGG®（パワーエッグ）」の紹介



出展ブースの様子

<本件に関するお問い合わせ先>

三谷産業株式会社広報事務局（共同ピーアール）

TEL：03-3571-5258